

## 令和4年度 県民の環境活動支援事業

## ちば里山カレッジ「拡げよう・つなげよう里山活動」実施報告書(5)

## 第5回「森林資源を生かしたビジネス」

特定非営利活動法人ちば里山センター

題名	ちば里山カレッジ「拡げよう・つなげよう里山活動」 第5回「森林資源を生かしたビジネス」 講義：「地域資源としてのクロモジ栽培」 講師：千葉大学大学院園芸学研究院 准教授 高橋 輝昌 氏 講義：「クロモジ栽培について」 講師：きさらづ里山の会 柴崎 則雄 氏 意見交換：「地域資源、クロモジ栽培の講義から」 ( 昼 食 ・ 移 動 ) 実習：「クロモジ林内栽培の展望と課題」 講師：きさらづ里山の会 柴崎 則雄 氏 実習：「全国植樹祭の森見学」 講師：ちば里山センター 副理事長 伊藤 道男 氏 まとめ・おしらせ
日時	令和4年10月2日(日) 10:00~16:00
会場	かずさアカデミアホール(木更津市)、きさらづ里山の会栽培地(袖ヶ浦市)
出席者	受講生14名(11市・1区)・講師3名 スタッフ1名
内容	10:00~11:00 講義：「地域資源としてのクロモジ栽培」 講師：千葉大学大学院園芸学研究院 准教授 高橋 輝昌 氏 11:00~11:30 講義：「クロモジ栽培について」 講師：きさらづ里山の会 柴崎 則雄 氏 11:30~11:50 意見交換：「地域資源、クロモジ栽培の講義から」 ( 昼 食 ・ 移 動 ) 12:30~14:00 実習：「クロモジ林内栽培の展望と課題」 講師：きさらづ里山の会 柴崎 則雄 氏 14:40~15:30 実習：「全国植樹祭の森見学」 講師：ちば里山センター 副理事長 伊藤 道男 氏 15:30~16:00 まとめ・おしらせ

実施概要

里山カレッジ第5回は、クロモジの資源化を目指そうと木更津市の里やまグループの試みと千葉大学の研究成果をもとにクロモジの生育について考えました。

クロモジは楊枝の代名詞ともいわれるほど一般家庭に普及した産物。また、クロモジのエキスを利用した養命酒、クラフトジン、のど飴、アロマ、クロモジ茶などと利用範囲は広がっている。

そうしたクロモジの生育について考察しようというのが今回の目的。千葉大学高橋准教授が生育実験研究の成果の一部を示してもらった。

実生からと萌芽更新。効率的な方法はどちらか。植栽時の日照、水分、土壌などの条件について手法を変え研究した成果を一部紹介した。

スギ林の列状間伐によってできた空きスペースや、ナラ枯れ被害地の裸地に出現するようだ。傾斜角が緩やかで、土壌層の比較的安定した立地に群落を発達させる傾向があり、脊悪林には見られず、普通林に見られることが分かってきた。また、日照を求める傾向があるが、強すぎる光は枯死する傾向がある。クロモジが生育する林地は普通林の指標となる環境とってよいらしい。

落葉広葉樹林の伐採跡地にクロモジが多く生え、実生が多いことに加え、スギ林の間の日陰帯でも生育することもわかってきた。クロモジの世代交代の仕方は約10年で成熟して新たな株への養分供給源となり、さらに10年後に枯死し、おおよそ20年サイクルということも分かってきた。

クロモジを資源として利用する場合、用途によって求められる個体サイズが異なり、栽培試験では生育地の日照条件によってクロモジの個体サイズ、樹形の違いなどを明らかにしようとしている。

栽培試験のまとめでは、日照条件で樹形を変えられる可能性があること、萌芽更新が有効であること、樹形を利用目的に応じて変えられることが利用促進に効果的で、萌芽は夏季に伐採された個体からよりも冬季に伐採した個体からのほうが発生しやすいことが分かってきた。伐採方法については伐採の高さ（地上高）による収量の違いなど研究が進められている。

クロモジの生育条件について、日照が当たりすぎると枯死する傾向が高い。土壌の水分条件を変えて実験を繰り返したところ、適度な水分条件が保たれていることも明らかになった。

柴崎さんはクロモジ楊枝、クロモジアロマオイル、クロモジ茶など商品化したものを道の駅などで販売した結果。大変評判が良いとのことで、実生からの植栽で5～6年で葉が採取でき、その後の萌芽更新2～3年度採取可能だということもわかってきた。

クロモジの培養地の後、2003年に行われた全国植樹祭の森を伊藤副理事長の案内で、20年近く経過した広葉樹林、針葉樹と広葉樹の混交林を見学した

受講生からはアロマ、クロモジ茶の商品化について質問があり、関心が高いことがわかった。

添付資料（写真）



高橋輝昌講師



講義風景



柴崎則雄講師



質疑・意見交換



尾根道のクロモジ栽培現場



栽培中のクロモジ



クロモジの萌芽更新樹



日陰に育つクロモジ



台風被害にあったサンプスギ



全国植樹祭の森で



広葉樹の森



針葉樹混交林